

きく組になって1ヶ月が経ちました！
(出会いの保育)

「どきどきする。」「恥ずかしい。」と、おうちの方の後ろに隠れて登園する姿も見られましたが、保育室に入ると「遊んでみたい」「おもしろそう」と、じわじわと遊びに引き込まれていくきく組の子ども達です。一人一人が好きなことを見つけて、それぞれが主役になって過ごせる1年にしていきたいと思います♪

制作方法は、白のクレヨンだけを使って絵を描き、「絵の具の魔法」をかけると、なんと！絵が浮かんでいきます！不思議！発見！に心が動かされ、子ども達のやってみてみたいが高まっていました！

こいのぼり制作
～“私”のこいのぼりと“私達”のこいのぼり～



折り紙、はさみ、年中組から使用するマーカーを使って、こいのぼり制作をしました。中には、「クレヨンがいい」と、使い慣れた用品で安心して制作する姿が見られました。



完成した“私”のこいのぼりをテラスで風を感じながら泳がせて遊ぶ様子はたくさん見られました。ある日、保育室ではこいのぼりの高さ比べが始まり、子ども達は思いきり手を伸ばし、背伸びをしてこいのぼりを高いところで泳がせようと楽しんでいました。その時に、大きなこいのぼりが一匹しかいないため「人しかないよ～」という声が聞こえてきました。



「じゃあ、みんなで大きなこいのぼり作ってみる？」と、提案してみると「いいね!」と、さっそく“私達”のこいのぼり作りが始まりました。

野菜の苗と種を植えました！
～色違いのトマト、枝豆、スイカ、キュウリの種～



これまでの経験の中で、野菜を育てるためには「土と水と太陽」が必要！と知っている子ども達は、土の準備から自分達で行いました。栄養の土を混ぜる時には、「泥団子できた～」と日々の遊びが繋がっていました。



くじ引きでなんの野菜を植えるか決めました。苗から植える野菜と、種から植える野菜があるので、生長の過程を一緒に観察していきたいと思います！



今年も虫探しがブームになってきました！
～ダンゴムシを育ててみよう～



虫探しを通して、虫を見つけると友達や保育者と共有したいという気持ちが大きくなり、関わりの輪が広がっています。友達と同じところを見つめて、気持ちを共有する体験が、「友達っていいな」という気持ちに繋がっていくよう関わっていききたいと思います！

